

四天王

四天王は四方の方角を窺います。北は多聞天、南は増長天、東は持国天、西は広目天が守ります。

集団で悪を追い払い、国を庇護し、世界を悪霊から守ります。一般的に、四天王は、恐ろしい顔つきで、鎧を身にまとい、敵を押さえつけるための神体を持った姿で描かれています。王たちは、踏みつけ服従させた四匹の天邪鬼、悪鬼のような生き物の背中の上に立っています。

各彫像は高さ約 2.3 m です。クスノキから彫られており、11 世紀のもので、当時制作されたものの中でも最も大きく、保存状態のよい四天王像です。